



平成18年5月14日
 埼放技発 平成18年—8号

社団法人日本放射線技師会選挙管理委員会
 鮫島宗俊選挙管理委員長 殿

社団法人埼玉県放射線技師会
 会長 小川 清



GWもあつという間に過ぎ去り、また忙しい勤務に就かれていますことと思います。さて日本放射線技師会の総会も間近に控え、次期指導者を選ぶ選挙を迎えようとしております。前回は初めての選挙ということで選挙管理委員のみならず代議員も経験不足を露呈し万人が十分に納得するまえに終了してしまっただけの感があります。そして今回も同じような状況におかれております。会誌4月号に掲載されました平成18, 19年度役員選挙運営方法について、まったく前回と同様な方法をとることが書かれております。皆様はどのようにお感じになられたでしょうか。これでは当選した方も胸を張って選ばれたといえるのでしょうか。後ろめたい気分にならないか他人事ですが心配です。この時代に非公開、不透明性を掲げる法人組織の運営に会員が、国民が賛同するでしょうか。もちろん我々は選挙管理委員の皆様を信用してはいないわけではありませんが、このような選挙方法を掲げること自体、社会常識を疑います。皆の前で自信をもって将来を訴えていくこと、そして皆の前で投票し、そして開票すること。そして当選者には敬意をもって拍手で迎えること。これが社会人ではないでしょうか。このような選挙がまかりとおるなら、所詮放射線技師のレベルはそんなものだ、会員の、代議員のレベルがその程度だと風潮されます。

今回、埼玉県放射線技師会は選挙管理委員の皆様積極的に行動していただきたくこの文書を送らせていただきました。多くの地方技師会が、多くの会員が皆様の行動を後押しし、応援することをお約束します。どうぞ宜しくお願いします。

社団法人埼玉県放射線技師会
 会長 小川 清
 副会長 磯田一巳
 常任理事 橋本里見
 清水文孝
 理事 塚田高志
 角田喜彦
 宮野勝典
 中村正之

sart@beige.ocn.ne.jp

kogawa@sart.jp

堀江好一
 田中達也
 田中宏
 尾形智幸
 矢部 智
 小島康一
 志田智樹

岡田義和
 川田俊彦
 結城朋子
 土田拓治
 萩元 孝